



令和4年度学校だより

6月2日

五福校 ごふくこう

No28

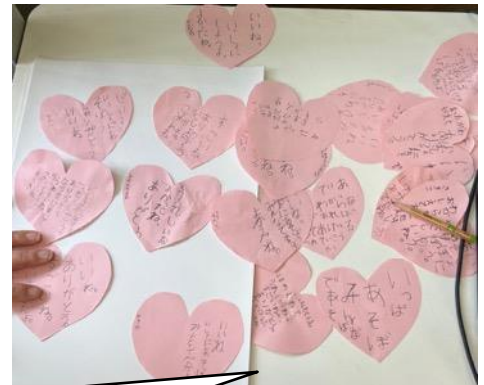
文責 本田

みんなで学び合うために・・・きちんと人の話を聴いて反応すること、言葉に込める思いを大切にしていきます。

6月に入りました。まだ梅雨はもう少し先のようです。6月は運動会モードから切り替えて、じっくり授業に取り組んでいきたいと思えます。授業見てまわると子どもたちの反応する声がよく聞こえてくるようになりました。先日、1年生は、「ありがとう」「ごめんなさい」という道徳の教材を通して、どのように言われたら心がうれしくなるかを考えました。学び合いの第一歩は反応することからです。「ありがとう」「ごめんなさい」と同じように、授業中もお話をしている人に体を向いけて頷きながら聴いたり、「すごい」「いいね」「たしかに」「僕もそう思う」などなど自分の言葉で反応したりすることが大切です。



心や考えていることは見えないけれども、言葉にすることや頷いたりすることで心が形となり見えるようになります。(1年生でもそんなことを言っていたのでびっくりしました)子ども同士の学び合いを通して、自己肯定感(自分を肯定する気持ち)や自己有用感(自分が人のためになっているという気持ち)を育てていきます。



みんなでたくさんのふわふわ言葉を考えました。これからたくさん使っていきたいと思います。

委員会活動・高学年の子どもたちが学校を支えています。

今日、6時間目は委員会活動でした。それぞれの委員会が、学校のために自分たちで考えて、活動に取り組んでいます。



計画委員会！いよいよキャラクターの名前が決まりそう。



体育委員会！各クラスのボールを集めて空気を入れてくれています



図書委員会！読書月間の取り組みは大忙しです。ブックハンターなどいろいろな取り組みが楽しみです。

6年生は昼休み「ケイドロ」をしていました。

今日、6年生は自分たちで話し合っ「ケイドロ」をしていました。前の学校でも子どもたちが自分たちで話し合っ、全校ケイドロに取り組んだことがあります。運動会は終わりましたが、自分たちで新しい目標や楽しいことを考えて実行していくといいなと思えます。

